

第3部

飛び入り歓迎シンポ／福祉人材と利用者の夢
～やまゆり園事件、有料老人ホーム殺人事件から考
える～
&懇親会



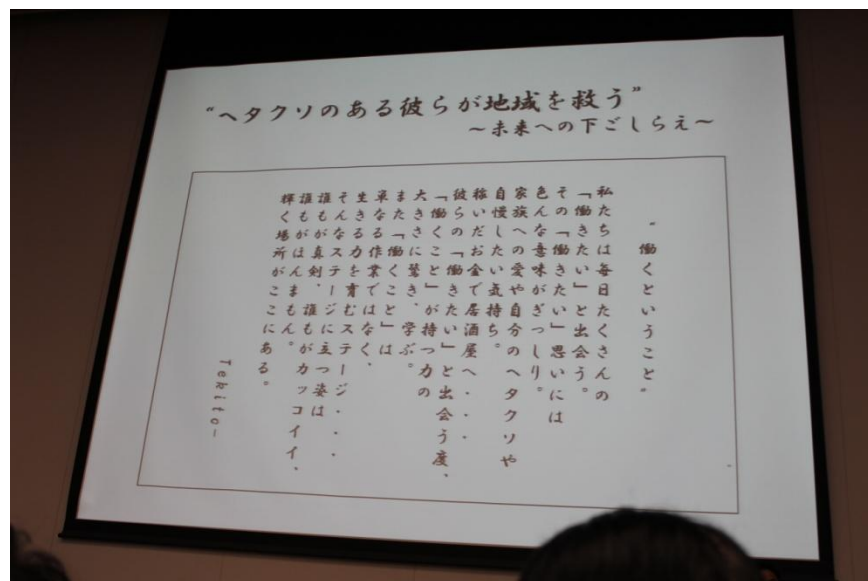






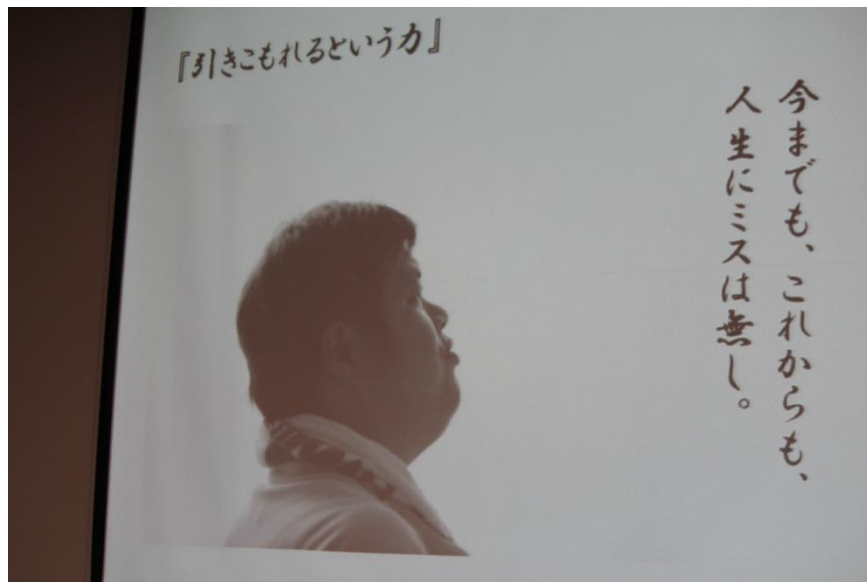








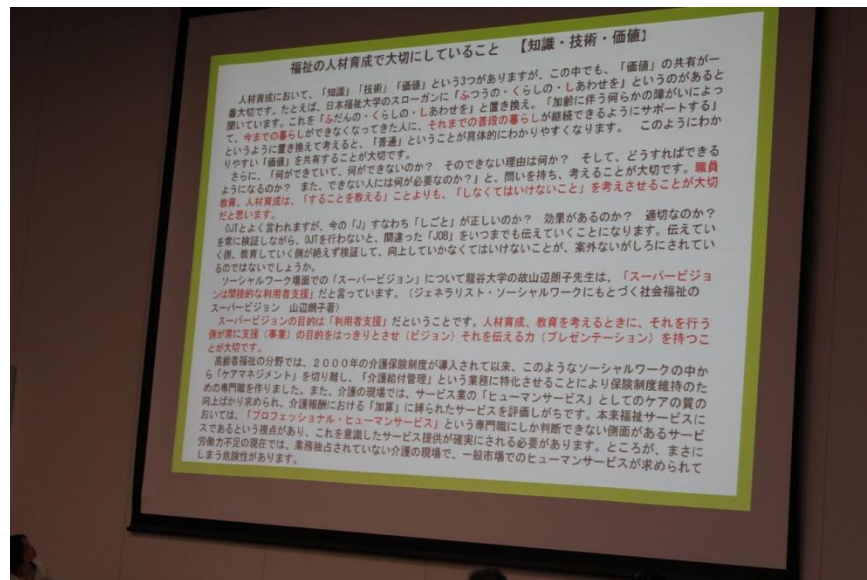






























レヴィンの法則

社会心理学の父クルト・レヴィン (Kurt Lewin, 1890年9月9日 - 1947年2月12日)

レヴィンの法則 : $B(\text{行動}) = f(P(\text{個人}) \cdot E(\text{環境}))$

B=Behavior(行動)
 f=Function(関数)
 P=Personality(人間性、人格、個性、価値観、性格等々)
 E=Environment(周囲の状況、集団の規制、人間関係、風土等々)

「人間の行動は、本人のパーソナリティと、本人を取り囲む環境の二つを変数とする関数で表される」というもので、わかりやすく言うと、

人間の行動を決定するのは「個性・人格」の要素が50パーセント、残りの50パーセントは「環境」で、そこに多少の個人差が生まれるということ

人の行動は個人の資質のみならず、環境にも影響される



Well-being or Ill-being ?

Well-beingを高めることでill-beingの影響を少なくできる(○)
 Ill-beingがなくなると、well-beingが高められない(×)

注) ポジティブ心理学

PERMA理論

- P.....positive emotion (ポジティブな感情)
- E.....engagement (没頭できる)
- R.....relationships (人間関係)
- M.....meaning (自分の存在意義、役割)
- A.....achieve, aspiration (目標の達成、目標への志向)

sense of control: 自分でコントロールできるという感覚

東京都医学総合研究所
西田淳志氏資料















